

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし

仙台市若林障害者福祉センター

こうほうし

広報誌



★若林レインボーインフォメーション★

編集・発行：
仙台市若林障害者福祉センター

NO. 48

若林レインボーインフォメーションとは・・・

当センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思っております！

1

『障害者週間事業』イベントを開催しました☆

社会福祉法人
仙台市障害者福祉協会

12月3日～9日は、障害者週間です。当センターでは、障害者週間に合わせて「書道楽教室」と「ロビーコンサート」の2つのイベントと、「ミニ作品展」を開催しました。

令和5年12月8日（金）は、書家の大塚耕志郎先生をお招きし、書道楽教室を開催しました。書道楽は手本通りに上手に字を書くのではなく、筆に想いを込めながら書くことを楽しみます。参加された方々は、自分と向き合いながらじっくりと好きな字をしたためました。

令和5年12月9日（土）は、サークル楽琴会様による大正琴の演奏が行われました。古典的な楽曲だけでなく「たきび」等の馴染みある童謡や「昴」等の歌謡曲の演奏もありました。

障害者週間の期間中、センターを利用されている皆様の作品が1階ロビーに展示されました。絵画や編み物等の作品の数々は、センターに彩りと癒しをもたらしました。



～ も く じ ～

- 『障害者週間事業』イベントを開催しました
- りんごを描こう
- 楽器大好き
- 喫茶・軽食 せんしょう庵
- 若林区自立支援協議会の活動を通じた地域づくり
- 発達障害当事者の恋愛観について
- インフォメーション

2

じりつくんれんじぎょう
自立訓練事業か
～りんごを描こう～しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい
仙台市障害者福祉協会

じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん じぎょうでは、しなない 市内にお住まいの障害のある方を対象に サービスを提供しています。

こんかい そうさくかつどう かいが いちばめん しょうかい 今回「創作活動（絵画）」の一場面をご紹介します。この活動は「認知機能の向上」 「手と指の動き（細やかさや正確性）の向上」「小集団での活動を通して社会性を育む」

ことを目的に実施しています。オイルパステルを使用し、りんごをモデルに創作を行いました。

オイルパステルはクレヨンのようなタッチと幅広い描き方が楽しめる画材です。りんごを様々な方向から見ながら、オイルパステルで色を重ね、思い思いのりんごを作り上げました。

同じものを題材にし、同じ画材を使用しても、出来上がった作品は皆さん一人一人全く異なる作品で、どれもとても素敵な作品に仕上がりました。

そして、出来上がった作品は12月3日～9日に行われた当センターのミニ作品展に展示し、館内を彩りました。



りょうそうだん すいじょう っ きがる と あ くだ
利用相談は随時受け付けております。お気軽にお問い合わせ下さい。

連絡先：TEL：022-294-0450 FAX：022-285-2430

Eメール：office-wa@shinsyou-sendai.or.jp

3

せいかつかいごじぎょう
生活介護事業
がっきだいす
楽器大好きしゃかいふくしほうじん
社会福祉法人
つどいの家

せいかつかいごじぎょう
生活介護事業では、おんがく
音楽がだいす
大好きなりようしゃ
利用者さんが多いです。おんがく
音楽がきこえてくると
がっき
楽器をな
鳴らしたり、えんそうしゃ
演奏者のそばでリズムをとったりたの
楽しくかつどう
活動しています！

ギターをひく
弾く職員がおり、ときどきかつどう
時々活動でなまえんそう
生演奏しています。このひ、Hさんは
ドラム担当にへんしん
変身！！
ドン・ドンドン・ドン、ギターとドラムのにじゅうそう
二重奏。
すると、Kさんはマラカスをふりだ
振り出しました。
さいご
最後は、Sさんがすず
鈴をふりだ
振り出しました。
シャン・シャン・シャシャシャン、しじゅうそう
四重奏になりました！♪♪♪



がっき
楽器をじか
直にさわ
触ると、おと
音のはんきょう
反響がからだ
身体にかん
感じること
とができるきかい
機会でもあります。

いつか、りようしゃ
利用者さんいっどう
一同でひら
コンサートを開きたい
ですね。じょうず
上手にひけるまですこ
少しずつすこ
少しずつれんしゅう
練習
しています。みなさん、おうえん
応援よろしくねが
お願いします。



4	しゅうろうけいぞくしえん (B型) じぎょう 就労継続支援 (B型) 事業 きっさ けいしょく あん 喫茶・軽食 せんしょう庵	しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい 仙台市障害者福祉協会
---	--	---

せんしょう庵では新しく「**団子1本セット**」と「**ソフトクリームセット**」が
メニューに仲間入りいたしました。

★**団子**セットは、お好きな**団子(ずんだ・クルミ・ごま・あんこ・しょうゆ)**1本と、
コーヒー又は紅茶を選んでいただきます。

★ソフトクリームセットもお好きなソフトクリームにコーヒー又は紅茶をお選びください。

ソフトクリームは入荷状況により、期間限定のソフトクリームもございますのでお気軽にスタッフまで
お声がけください。

寒い時期ですが、暖かい店舗では是非一度ご賞味ください。せんしょう庵スタッフ一同元氣にお待ちして
おります。今後ともわかばやし喫茶をよろしくお願い致します。

せんしょう庵では、就労を希望されている方の見学を随時受け付けていますので
お気軽にご相談ください。



えいぎょうじかん 10:00~16:00 (ラストオーダー15:30)
営業時間

ていきゅうび にちようび げつようび しゅくじつ よくじつ
定休日 日曜日、月曜日、祝日の翌日

ねんまつねんし がつ にち がつ にち
年末年始 (12月28日~1月4日)

※イベント等により貸切を行う場合があります。

5	そうだんしえんじぎょう 相談支援事業 わかばやしくじりつしえんきょうぎかい かつどう つう ちいき 若林区自立支援協議会の活動を通じた地域づくり	しやかいふくしほうじん 社会福祉法人 きょうせいふくしかい 共生福祉会
---	---	--

そうだんしえんじぎょうしよ わかばやし わかばやしくじりつしえんきょうぎかい じむきょく いちいん かつどう
 相談支援事業所 ぴあら若林では、若林区自立支援協議会の事務局の一員とし活動しています。

わかばやしくじりつしえんきょうぎかい こんねんど ちいき すいしん かんが きかく
 若林区自立支援協議会の今年度のテーマは、『地域づくりの推進』と考え、企画しています。どう

ちいき つな ちいき さまざま いっぱんてき じゅうみん つな じっせん
 地域と繋がるか、地域の様々な一般的なサービスや住民とどう繋がっていくかを考え、実践してい

こうと いちどう きょうぎ
 こうと一同で協議しています。

くに じりつしえんきょうぎかい ちいき ば しこう
 国では、自立支援協議会は『地域づくりをする場』とされておりますが、ノウハウがなく、試行

さくご おこな ふくし じぎょうしょかん そうだん あ かんけい とお りようしや
 錯誤しながら行います。まずは、福祉サービス事業所間での相談し合える関係づくりを通し、利用者

しえん なや かだい き わかばやしくじりつしえんきょうぎかい つど じぎょうしよ
 支援から、どのようなことに悩み、課題としているかを聞き、若林区自立支援協議会に集う事業所

みな わかばやしく ちいきかだい あら だ つつ ちいき めざ
 の皆さんと若林区の地域課題の洗い出しを続け、地域づくりを自指しています。

わかばやしく かだい なに かいけつ ため よ しゃかいしげん なに もと たちば ちいきじゅうみん
 若林区の課題は何か、解決の為にあったら良い社会資源は何か、を基に、どんな立場の地域住民

かつよう よ せいかつ おく ため ひと かたち よ おも
 でも活用でき、より良い生活を送れる為のツールの一つとして形ができれば良いと思っています。

6	じへいしょうじしゃちいきせいかつしえんじぎょう せんだいしへいしょうそうだん 自閉症児者地域生活支援事業 仙台市自閉症相談センター はったつしょうがいとうじしゃ れんあいかん 発達障害当事者の恋愛観について	ほうじん NPO法人 じへいしょう 自閉症ピアリンクセンター ここねっと
---	--	--

※この記事は、発達障害当事者の方が、ご自身の経験や想いを振り返り、作成したものです。

わたし み はったつしょうがいとうじしゃ れんあい けっこん ていけいはったつしやいじょう たか
 私の見たところ、発達障害当事者が恋愛や結婚をするのは、定型発達者以上にハードルが高い

い れんあい けっこん じぶんいがい だれ なに ひと とき こと
 と言えます。恋愛や結婚には、自分以外の誰かと何かをすること、独りである時とは異なる

せいかつ へんか たいおう あいて じぶん ちが かんが も べつじんかく りかい うえ きも
 生活の変化に対応すること、相手は自分と違う考えを持った別人格であると理解した上で気持ち

かん と ちと とうじしゃ になて
 を感じ取ることなどが求められてきますが、これらはいずれも当事者が苦手とするところだから

ひと なに わ あ きょうどうちゅうし むすか どくとく ちゅうい む かた へんか たいおう になて
 です。人と何かを分かち合う共同注視が難しい「独特の注意の向け方」、変化への対応が苦手な

じつこうきのう こんなん ひと じぶん ちが りかい こころ りろん よわ はったつ
 「実行機能の困難」、人と自分とが違っていると理解しづらい「心の理論の弱さ」は、どれも発達

しょうがい おも とくせい さき あ れんあい けっこん ひつよう こうもく て あ
 障害の主な特性ですが、先に挙げた恋愛や結婚をするために必要な項目と照らし合わせると、マイ

よういん ふごう りかい おも いっしょ
 ナス要因として符合することをご理解いただけるかと思えます。とはいえ、ずっと一緒にいたいと

おも あいて あらわ いっぽうてき そうしそあい ばあい ゆめ じつげん さいたいげんどりよく き
 思える相手が現れ、一方的ではなく相思相愛になった場合、夢を実現すべく、最大限努力すると決

めています。

7

インフォメーション

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい
仙台市障害者福祉協会

かしかんけんしゅうしつ

あんない

貸館研修室のご案内

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センターでは、仙台市内で障害者の福祉に関する活動を行う団体等のみなさま けんしゅうしつ か
皆様に研修室をお貸ししています。研修室は研修室大から和室まで用途に合わせて部屋をお選びりようりょうきん むりょう
いただけます。利用料金は無料です。※利用前に団体登録が必要になります。けんしゅうしつだい ていいん めい
研修室大：定員36名ボランティア室 ていいん めい
ボランティア室：定員18名わしつ ていいん めい
和室：定員10名けんしゅうしつしょう ていいん めい
研修室小：定員18名と あ もうしこ
お問い合わせ・お申込みせんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センター 住所：〒984-0824 仙台市若林区遠見塚 東 8番1号でんわ
電話：022-294-0450 FAX：022-285-2430 きがる そうだん れんらく
お気軽に相談・ご連絡ください♪